

別紙
Ⅰ．事業評価総括表（令和3年度）
（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	石巻市立牡鹿病院運営事業	石巻市	117,361,933	87,726,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	石巻市立牡鹿病院運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		石巻市					
交付金事業実施場所		石巻市鮎川浜					
交付金事業の概要		石巻市立牡鹿病院は、牡鹿地域における唯一の病院として、急性期医療を担うとともに、救急医療においては、救急告示病院の指定、病院群輪番制への参加により、24時間365日の救急患者の応需体制を充実させていきます。また、牡鹿地域住民に対する疾病の予防、疾病の早期発見、さらには、学校健診、予防接種事業に協力するなど、今後も地域医療提供体制を安定的に維持していくこととします。このことから、病院の管理運営費（計29人10か月分の職員人件費）に交付金を活用します。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		国が発出した「新公立病院改革プラン」に基づき、市民の健康と生命を守る地域医療の拠点として、継続的かつ安定的に良質の医療を提供するため、石巻市病院事業の中期的な将来計画を取りまとめた「石巻市新公立病院改革プラン」を平成29年に策定しました。本プランにおいて、石巻市立牡鹿病院は、1. 牡鹿地区における唯一の「病院」として、一次から二次医療までの対応、2. 石巻市立病院や特別養護老人ホーム等との連携による慢性期医療への対応などを主な役割として、これまで取り組んでまいりましたが、同プランの計画期間は令和2年度で終了しました。このことから、令和3年度より、牡鹿地域における医療環境の変化に対応した医療機能の見直しを図りながら、次期公立病院改革プランを策定し、地域に根ざした公立病院としての役割を果たせるよう努めてまいります。					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	成果実績	単位	評価年度	令和3年度
		外来・入院延べ患者数の維持	令和3年度の外来・入院延べ患者数／令和2年度の外来・入院延べ患者数	16,829	人	16,829	
				17,744	人	17,744	
				94.8%	%	94.8%	
		評価年度の設定理由					
		毎年人員の変動があり、直近の数値で評価するため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		2名の常勤医師（内科及び歯科医師）を基本とした診療体制を確保するとともに、応援医師の派遣により救急医療にも対応できる体制を維持してきました。また、会計年度任用職員を積極的に採用し、人員不足の解消及び経費節減に努めました。しかし、地域の人口減少に伴う来院患者数の減少、連携医療機関等からの紹介患者数の減少により、成果目標とする外来及び入院患者数に達することができませんでした。次年度以降は、関係施設・医療機関との更なる連携強化、患者サービスの向上に努め、患者の紹介及び逆紹介件数を増加させていくことを目指します。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		病院運営をする上で必要な職員数（30人）を確保します。	活動実績	人	30	30	29
			活動見込	人	30	30	30
			達成度	%	100.0%	100.0%	96.7%
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備 考（R1～R3年度合計）		
総事業費		116,113,769	118,883,083	117,361,933	352,358,785		
交付金充当額		88,359,000	87,581,000	87,726,000	263,666,000		
うち文部科学省分					0		
うち経済産業省分		88,359,000	87,581,000	87,726,000	263,666,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用		石巻市立牡鹿病院人件費29名分		117,361,933	
交付金事業の担当課室		石巻市立牡鹿病院事務部門					
交付金事業の評価課室		石巻市立牡鹿病院事務部門					